

【栃木県出身】

JICA 海外協力隊 2019年度1次隊

派遣報告及び、栃木県各自治体への表敬訪問

当機構ボランティア事業 2019年度1次隊において、栃木県出身者4名（青年海外協力隊4名）を派遣いたします。任国への出発を前に、下記のとおり栃木県知事及び各出身市長、町長を表敬訪問いたします。つきましては、貴社媒体にて、栃木県出身のJICA海外協力隊を県民の皆様にご紹介いただけましたら誠に幸甚です。

1. 派遣 JICA 海外協力隊リスト ※JV:青年海外協力隊

市町村	氏名	区分	年齢	性別	職種	国名	出発日
宇都宮市	ひまた 愛里香	JV	24	女	公衆衛生	タイ	2019/7/22
1	【活動】メヒア市役所を活動拠点に、大学関係者や訪問先スタッフらと協働し以下の活動を行う。1. NCD（非感染症疾患）に関する地区診断や健康教育などの活動に協力する。2. 高齢者の実態ニーズ調査、健康教育、高齢者ケアなどへの協力や知見を共有する。3. 小中学校などにおいて、健康教育やNCD予防活動の立ち上げに協力する。4. 関係者に対し、NCD予防や健康教育に関する知見を共有する。						
那須塩原市	あらかわ ももえ	JV	23	女	野菜栽培	モザンビーク	2019/7/22
2	【活動】同僚と共に以下の活動を行う。1. ナカラ郡内の農業組合を巡回して、野菜栽培指導の実施 2. 農業組合に対して、販売促進、収支計算といった農業経営指導の実施 3. 他農業普及員との技術交換を行い、配属先の技術力向上への貢献 4. 有機肥料や堆肥を用いた土壌改善指導、および新規作物の導入に向けた栽培方法の確立						
茂木町	こいぬま ゆきの （現職教員特別参加）	JV	30	女	小学校教育	タンザニア	2019/8/6
3	【活動】モロゴロにある公立小学校で1. 算数の授業を担当する(5年生、6年生) 2. 現地教員の算数の授業のサポートを行う 3. 課外活動(スポーツ、日本文化の紹介等)として、配属先が希望する業務を実施する 4. 必要に応じて、現地教員や近隣のJVとともに勉強会やイベントを企画・実施する						
芳賀町	おまがり りょうた	JV	28	男	PCインストラクター	ミャンマー	2019/8/19
4	【活動】同僚と協力しながら、配属先の一員として以下の活動を行う。1. コンピュータクラス担当教員と協力して、学生たちに基本的なPC操作(エクセル、ワード等)を指導する。2. 同僚や学生たちにコンピュータを使った効果的な授業方法などを共有する。3. その他必要に応じて、配属先のイベント等の活動をサポートする。						

2. 栃木県知事表敬訪問

日時	7月5日（金）16:30	場所	栃木県庁 知事応接室
応対者	知事 福田 富一 様	訪問者	栃木県出身 JICA 海外協力隊 4名

3. 栃木県内各市町長表敬訪問

芳賀町	日時	7月8日（月）10:00	場所	芳賀町役場 町長室
	応対者	町長 見目 匡 様	訪問者	同町出身 JICA 海外協力隊 1名
茂木町	日時	7月8日（月）13:30	場所	茂木町役場 町長室
	応対者	町長 古口 達也 様	訪問者	同町出身 JICA 海外協力隊 1名
宇都宮市	日時	7月9日（火）14:55	場所	宇都宮市役所 市長室
	応対者	市長 佐藤 栄一 様	訪問者	同市出身 JICA 海外協力隊 1名
那須塩原市	日時	7月10日（水）13:30	場所	那須塩原市役所 市長室
	応対者	市長 渡辺 美知太郎 様	訪問者	同市出身 JICA 海外協力隊 1名

4. JICA 海外協力隊とは

日本政府の ODA（政府開発援助）の一環として、独立行政法人国際協力機構（JICA）が実施する事業です。

「開発途上国の経済・社会の発展、復興への寄与」、「異文化社会における相互理解の深化と共生」、「ボランティア経験の社会還元」を目的としています。

日本国籍を持つ方が対象となり、派遣期間は原則2年間。

詳細は、JICA 海外協力隊 Web サイトをご覧ください。

<https://www.jica.go.jp/volunteer/index.html>

【本件に関する問い合わせ先】

【本件に関する問い合わせ先】
 JICA 栃木デスク 熊倉 百合子
 TEL : 028-621-0777（栃木県国際交流協内）
 E-mail : jicadpd-desk-tochigiken@jica.go.jp